


会派政務調査活動(行政視察)報告書

(総括)

会派名	創生会
会派の代表者名	高岡喜芳 
視察(調査)期日	平成30年3月22日(水)～平成30年3月27日(土)
視察(調査)先	名古屋東海市あかせ村、大坂府枚原市幸南食糧株式
視察(調査)の目的 (大仙市の現状と選定理由等)	あかせ村 ※ 福祉サービス健康増進 全宅かりつり 幸南食糧 ※ JAあきたままの米取り扱い
視察(調査)の行程	別紙のとおり
視察(調査)への参加議員名	本内輝男 他3名
視察(調査)概要	あかせ村 ※ トマトが日本でいちめで作られた所で トマトで健康つくり力を入れている。トウモロコシ トマト新種、トマトスバルもありトマト乾杯している の幸南食糧 ※ 2代目で米の販売額230億円 はあきたまの左い左いなる社長さんで、 JA秋田あはこで2014年頃から取りお 年商3000万円～4000万の取りお3社あり全体の 70位に当るそうそう全国の米があつた い事した。

<p>視察(調査)の成果と本市に反映できる事項或いは反映させたい事項について</p>	<p>しあわせ村 トマトで健康つくりは大変よい事であり、又トマトの栄養、生産体昔が分かると思います。あさむね村でトマトの良さを実感しました。</p> <p>幸南食糧、ゼム大仏市の米、JAで業者さんで中よりの、秋田お米の米を、東西の大消費地へ売っている方と会い、接待、お中元、大変良く気持ちいい研修でした。</p>
<p>その他 (会派としての総括的意見、上記成果への今後の取り組み等)</p>	<p>幸南食糧 ゼム大仏市及JA業者との交流を深めていたこと、あまたの消費力を入れていること、</p> <p>4会派で、若松市長へ幸南食糧の社長を始り役員の方々に、8月の大曲の花火への招待をお願ひ行ってきた。</p>